



2016 年 4 月 吉日

報道関係各位

日本マクドナルド株式会社

スポーツ次世代を担う子供たちの夢と希望を応援

# キッズスポーツ支援活動 2016 概要決定

## 地域密着型支援活動の追加導入やリオデジャネイロオリンピックへのキッズ派遣など

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO:サラ・エル・カサノバ)は、キッズスポーツ支援活動の本年度の概要が決定しましたのでお知らせいたします。オリンピックが開催される本年度は、まさに世界規模のイベントから地域に根差した活動までマクドナルドならではの支援活動を積極的に展開し、子供たちがより元気に、より大きな夢に向かって全力で取り組んでいくことを期待しています。

世界の注目が集まるリオデジャネイロオリンピック開会式の舞台に参加できるマクドナルド初のプログラム「マクドナルド オリンピックキッズ」は、現在選考が進められています。一方国内では、昨年支援 30 年を迎えた「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」とサッカー少年少女の憧れの大会「全日本少年サッカー大会」において、地域の皆さまと一緒に地元チームを盛り上げる「地域密着型」のサポート体制をさらに強化いたします。全国大会に出場する都道府県代表チームに、地域の声援を力に、全国の舞台で存分に力を発揮して欲しいとの願いから、代表チームへの応援メッセージを近隣店舗にて募集することが決定いたしました。

また、選手一人ひとりのスキルアップや食育をサポートする「スポーツ手帳」は、チームの監督や選手の多くの声を反映してさらに内容が充実、今年も全国約 57 万人の学童球児、サッカー少年少女たちへと届けられています。

マクドナルドはこれからも、子供たちの心とからだの健全な成長を願って、地域密着の地域貢献活動から世界規模のイベントまで、子供たちの夢や希望、情熱を応援する様々なスポーツ支援活動を積極的に行ってまいります。

### 「マクドナルド キッズスポーツ支援活動 2016」

【世界規模のスポーツイベント支援活動】

#### ■ マクドナルド オリンピックキッズ

**【新プログラム】 開会式が行われる競技場のフィールドを行進する特別プログラム**

【国内キッズスポーツ支援活動】

#### ■ 全国大会サポート活動

- ・高円宮賜杯第 36 回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント
- ・第 40 回全日本少年サッカー大会

**【新プログラム】 マクドナルド・トーナメント全国大会優勝チームをプロ野球観戦にご招待**

#### ■ 地域密着型サポート活動 ※上記学童野球、少年サッカー大会予選大会対象

- ・「マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会告知  
(マクドナルド全店舗にて各地域大会期間中告知ポスターを掲示)
- ・団結式実施 (都道府県代表チームをマクドナルド店舗にご招待)
- ・全国大会レポート (団結式実施店舗にて、代表チームの全国大会のレポートポスターを掲示)

**【新プログラム】 団結式実施店舗にて、地域の方々からの「応援メッセージ」募集**

#### ■ スポーツを頑張る子供たちへのダイレクトサポート活動

- ・キッズスポーツ手帳配布 (約 57 万人対象)

**【新プログラム】 チーム関係者から要望の多かった「メンタル・テクニク」「ストレッチ法」を追加**

マクドナルド・トーナメント  
都道府県予選大会 開催告知ポスター



＜一般のお客様のお問い合わせ先＞

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

## 日本マクドナルド キッズスポーツ支援活動

### ■全国大会サポート

#### 【学童野球】「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」

近隣の学童野球チームや地元の大会を支援していた店舗のコミュニティ活動がきっかけとなり、1986年より特別協賛としてサポートを続けている、日本マクドナルドにとって最も歴史ある活動のひとつです。明治神宮野球場で行われる全国大会開会式では、大会サポーターの古田敦也氏(元東京ヤクルトスワローズ監督)に始球式に参加いただいております。就任7年目となる今年も8月7日(日)の開会式に参加いただく予定です。

##### [大会概要]

全国24万人約12,000チームが参加する国内最大級の野球大会で、今や高校野球の甲子園出場以上の狭き門となっており、現在では『小学生の甲子園』と称される、学童球児憧れの大会です。

会期 : 2016年8月7日(日)～13日(土)

開会式 : 2016年8月7日(日) 11:00 @明治神宮野球場(東京都新宿区)

参加 : 51チーム

##### [2016年度全国大会優勝チーム特典]

内容 : 東京ドームプロ野球公式戦8/21「マクドナルドデー」ご招待

日時 : 2016年8月21日(日) 読売ジャイアンツ×阪神タイガース 戦

内容 : ①「指定席S」での試合観戦

②東京ドームバックヤードツアー

③On Your Marks(始球式)／グラウンドキーパー体験

#### 【少年サッカー】「全日本少年サッカー大会」

マクドナルドは、2011年第35回大会よりサポートを開始しました。各都道府県の代表チームが集う全国大会では、元日本代表選手の北澤豪氏によるトークショーも開催されています。

##### [大会概要]

全国約9,000チームの頂点を決める大会です。少年サッカーでは昨年より大会時期の変更に伴い、全国大会が8月から12月開催へと変更となり、鹿児島県での開催となりました。冬の開催となっても子供たちの気迫溢れるプレーによる熱気が寒さを吹き飛ばす、サッカー少年少女憧れの大会です。

会期 : 2016年12月25日(日)～29日(木)

開会式 : 2016年12月25日(日) @鹿児島市民文化ホール

参加 : 48チーム

### ■地域密着型サポート

#### ① “我が街のチーム”を応援！都道府県大会告知ポスター掲示

「マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会開催期間中に、その都道府県内にある全てのマクドナルド店舗において地元で開催される大会のポスターを掲示します。

#### ② 都道府県代表チームをマクドナルド店舗に招待、激励する「団結式」開催

「マクドナルド・トーナメント」と「全日本少年サッカー大会」の予選大会を勝ち抜いた都道府県代表チームの選手たちに食事を楽んでもらうとともに全国大会での全カプレーを誓い合い、チームの団結を高めてもらいます。かつて試合前の野球少年に、勝利したら食事をプレゼントするというマクドナルドスタッフの言葉に、選手たちが一致団結して勝利したという店舗でのエピソードなどから、学童野球は1994年から、少年サッカーは支援を開始した2011年から継続して実施しています。

#### ③ われらが都道府県代表チームへの「応援メッセージ」募集

上記団結式店舗にて、代表チームへの応援メッセージを募集します。店内に用意しておりますカードにメッセージをご記入の上、掲示してあるポスターに貼付いただきます。このメッセージポスターは、団結式にてマクドナルドからチームへと渡され、地域の皆さまの声援を力に変えて全国の舞台を全力で戦ってきていただきたいと考えております。

#### ④ 全国大会のチームの奮闘を団結式実施店舗でレポート掲示

団結式を実施した店舗では、都道府県代表チームの全国大会での結果とともに選手たちの奮闘ぶりが伝わる写真を掲示し、レポートしていきます。

## ■スポーツを頑張る子供たちへのダイレクトサポート

### ① キッズスポーツ手帳配布

全国の学童球児およびサッカー少年少女を対象に、夢への熱い想いと技術向上を目指し、スキルアップをサポートする情報や、マクドナルドならではの特典がもらえる機能が満載で、自ら学びながら成長していけるよう年間を通じて活用できる手帳です。2014年より配付を開始し、今年は「マクドナルド・トーナメント」の予選大会に参加する球児24万人と、「全日本少年サッカー大会」への出場を目指す日本サッカー協会に(4種)登録している全チームの所属選手33万人、合計57万人※2に提供されます。

※1…マクドナルド・スポーツ運営事務局より各都道府県の連盟・協会またはチーム等を通じ、近日中に順次子供たちの手元に届く予定です

※2…2016年3月時点での登録数となります。



学童球児向けスポーツ手帳「PLAY BALL」表紙



サッカー少年少女向けスポーツ手帳「KICK OFF」表紙

### 【キッズスポーツ手帳主な内容】

- プロ選手 OB インタビュー「夢をかなえた先輩プレーヤー」
- 大会紹介（高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント／全日本少年サッカー大会）
- ベースボール講座（小学生／中学生／高校生／大学生／社会人／プロ／メジャーリーグ）
  - サッカーガイド（FIFA ワールドカップ／ヨーロッパ選手権／オリンピックサッカー競技／Jリーグ／なでしこリーグ）
- 野球／サッカーストレッチ（やわらかい体になろう！）
- メンタル・テクニック（緊張を力に変えよう！）
- スポーツをがんばるための食生活（強い体づくりは食事から！）
- 野球／サッカー用語、技術・テクニック、カレンダー
- 店舗特別優待券（マクドナルド商品お買い上げで、毎月1回ハンバーガー1個プレゼント ※2016年4月～2017年3月）

### ■PLAY BALL P4-P5【プロ選手OBインタビュー「夢をかなえた先輩プレーヤー」より】



**高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会  
マクドナルド・トーナメント**

**夢をかなえた先輩プレーヤー**

福岡ソフトバンクホークス  
西風五月が丘少年野球クラブOB

# 柳田悠岐

西風五月が丘少年野球クラブ(広島県)の一員として、高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメントの予選大会に参加するが、全国大会出場はついに果たせなかった柳田悠岐。それでもバッティングセンスと足の速さでトップバッターとして活やくし、楽しく野球をプレーできた小学生時代があるからこそ、今の自分があると信じている。

**小学生時代はノビノビと野球をやっていた**

—小学3年生のときに野球チームに入団したということですが、そもそも野球を始めたきっかけは何ですか？

柳田(以下:Y) 子どものころから野球が好きで、1年生くらいのときから、お父さんやお母さんを相手にキャッチボールを

したり、友だち同士でよく野球をして遊んでいました。それで野球チーム(西風五月が丘少年野球クラブ)に入っていた友だちに「うちにいけば？」ときそわわて入団しました。

—どんなチームでしたか？

Y 強こうチームで部員も多かったんです。監督はすごく熱い方だったんですが「ああしろ、こうしろ」と細かいわいな

**柳田悠岐**  
1998年10月9日生まれ  
広島県出身 / 身長188cm、体重93kg

小学3年生で地元の軟式野球チーム西風五月が丘少年野球クラブに入り、内野手でトップバッターとして活やく、広島商業高校、広島経済大学と進学し、2010年のドラフト2位で福岡ソフトバンクホークスに入団。2014、2015年にゴールテンダーが活躍。2015年にはトリプルスリー(打点・本塁打・盗塁)をそれぞれ3割・30本・30回以上を達成すると同時に、首位打者と最高出塁率のタイトルをかく得した。

マクドナルド・トーナメントはくやしかった思い出

—今でもすごくかたが強いですが、ソフトボール投げは学校で一番だったんですか？

Y 50メートルをこえていたと思うんですけど、うちのチームのエースが70メートルくらい投げていたので、学校が一番ではありませんでした。

—柳田選手といえば、足の速さにも定評がありますが、やっぱり小学生時代から速かったんですか？

Y 足は速かったですね。運動会なんて余ゆうで1着でしたから。いまふり返ってみると、小学生のときがいちばん速かったような気がします。授業も体育が大好きで、はりきってやっていました。でも、体がかたかったので器械体操は苦手で、長きより走もあまり得意ではありませんでした。

—現在、右投げ左打ちですが、左バッターになったのはいつからですか？

Y 野球を始めたころから両打ちでやっていたので、特にいつからという記憶はありません。ただ、6年生になってから右打ちはやめて、ほとんど左で打っていたと思います。

—打席は何番を打っていたのですか？

Y ゴロも「両手でとれ！」なんていわずに「アウトにできればいいよ」って感じで、とにかく「自由にやれ」「好きにやれ」という感じでした。ノビノビと野球ができるかん端でしたわ。

—ポジションはどこを守っていたんですか？

Y 最初から内野でした。キャッチボールをやったら、ほかの子よりも上達が早

かったですし、かたも強かったです。4年生のときはサードやセカンド。5年生のときにサード。6年生でショートとピッチャーをやっていましたね。

—打席は何番を打っていたのですか？

Y ゴつとトップバッターです。6年生のときは一番ショート。あこがれだった野村謙二郎選手(元広島カープ)と同じ、右投げ左打ちの一番ショートです。

—高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメントの思い出はありますか？

Y はい。でもくやしかった思い出ですね。同じ地区のライバルチームにすごいビ



サンフレッチェ広島  
ベルナサッカークラブOB

## 浅野拓磨

その風骨と素晴らしい身のこなしから「シャガー」の戦いようで賞しまれていくFW浅野拓磨。2015年シーズンのリーグでは持ち前のスピードとシュートセンスで8得点を決め、ベストヤングプレーヤー賞に輝いた。そんな浅野に「いちばん楽しかった時期」という小学生時代をふり返ってもらった。

**プロフィール**  
氏名 浅野拓磨  
1994年11月10日生まれ  
三重県出身 / 身長171cm、体重70kg

小学生時代はベルナサッカークラブに所属。地元中学校を経て、サッカーの名門、四日市中央工業高校に進学。2年生のときに高校サッカー選手権で準優勝を果たし、大谷博元選手にもかぶやく。高校卒業後はサンフレッチェ広島に加入し、3年目の2015年シーズンには8得点を決め、チームの優勝に貢献した。日本を代表するストライカーとして大きな期待がかかる。

©SMATSUOKA Kazuo

### 7人きょうだいの三男として 強く育つことができた

—浅野選手は、きょうだいが多いということですが、何人きょうだいですか？  
**拓磨(以下:A)** 7人きょうだいですが、6番目までは男で、長男から六男までが10さい差なんです。年れいが近いこともあって、ぼくたちは本当に仲のいいきょうだい、家に帰ってから遊び相手がいる感じでした。ぼくたちにはそれが当たり前のかん境だったんですが、今ふり返ると本当によかったなと思います。ほとんど男だったので強く育つかん境にあったのかなと思います。幸せな家庭だったと思います。

—年の近い男の子が多いと、けんかも多かったと思いますが、みんな負けん気が強かったんですか？  
**A** 強かったですね。みんな競争している感じでした。中にはそんなに競争心のないきょうだいもいたんですが、下には絶対負けたくないという気持ちは持っていました。

—サッカーを始めたのはいつからですか？  
**A** 兄が2人いるんですが、どちらもサッカーをやっていたので、ぼくは物がついたころからボールを付けていました。クラブに入ったのは、小学校1年生になったのと同時ですね。

—最初にやったポジションはどこですか？  
**A** FWしか覚えてないですね。ずっと点を取ることが好きでした。GKをやっても、点を取りたくて、よくいちばん後ろから全果決めてゴールを決めていました。

—小さいころから足も速かったんですか？  
**A** そうですね。ほぼ負けたことがないくらいでした。

—小学生のときに所属していたベルナサッカークラブでは、どんな練習をやっていたんですか？  
**A** チームはテクニクをすごく重視しているところで、相手をドリブルやパスでほ

るるすることを目標にしていた。だからテクニク系の練習が多かったですね。マーカを並べてジグザグドリブルの練習をしたり、リフティングをしたりしていました。毎学年のころは、リフティングが苦手だったんですが、「100回できたらトップチームに入れる」という制度があったので、必死にやりました。3年生のときに100回できてすぐにトップチームに入れてもらったのが、うれしかったですね。当時、テクニクの練習は阿も考えずにやっていたんですが、中学校、高校に上がったときに、小学生のときに身につけたテクニクが生き残っているなと実感しました。

—練習が終わって家に帰ってから、きょうだいでボールを付けていたんですか？  
**A** 付けていました。家の庭でもサッカーをやっていました。近所の空き地でもやっていた。

—うす蹴くなってからもやっていたんですか？



小学校3年生からトップチームで活やくしていた浅野。得点を決めることが大好きだった

## ■世界規模のイベント

### ①「マクドナルド オリンピックキッズ」

次世代のスポーツ界を担う子供たちに自分たちが目指す世界を体感し、大きく飛躍してほしいという願いから、オリンピックを直接肌で感じることができるプロジェクトで、北京、ロンドン大会と実施しています。今年 8 月に開催される「リオデジャネイロオリンピック」では、日本から 7 名の子供たちを派遣し、世界 18 の国と地域から集まる子供達 93 人とともに、開会式が行われるマラカナン競技場のフィールドを行進するマクドナルドならではの特別なプログラムが用意されています。

現在は募集が締め切られ、選定結果につきましては改めてご案内いたします。

[プログラム概要]

- 募集人数 : 7 組 14 名 (少年少女 7 名とその帯同保護者 7 名)
- 参加・渡航日程 : 7 月 31 日(日)～ 8 月 9 日(火)6 泊 10 日(予定)
- ※ 渡航費及び現地プログラムにおける費用は、当社が全額負担いたします。
- ※ 参加期間の選択はできません。ご参加いただく開会式プログラムの詳細も含め本旅程の詳細は、7 月ごろに決定となります。
- ※ 渡航日程及び滞在・宿泊日数、渡航先での旅程/プログラム内容は変更となる場合がございます。

### ②「FIFA ワールドカップ “マクドナルド エスコートキッズ”」

少年少女に“一生に一度の素敵な思い出を作ってほしい”という願いを込め、マクドナルドは、サッカーの世界の祭典である FIFA ワールドカップのピッチで、子供たち 11 名が憧れの選手と手をつないでピッチに入場するプログラムを実施しています。FIFA ワールドカップのオフィシャルパートナーとして、2002 年に開催された日韓大会から展開しています。